

報告します 委員会の審査内容



にほんの里 100 選に選ばれた「風布」のみかん山(観光みかん農園)

産業建設常任委員会 調査研究テーマ「観光農業について」 各地を訪問した体験談の発表

訪問した各地の状況について、各委員から体験談の発表がありました。城峯公園：冬桜と温泉の組み合わせを参考にし、中間平あたりで取り組めないか。福島県会津地方：道路にのぼり旗を数多く立ててPRしているのが印象的であった。そのほか、「集客には、観光農園の拠点を結ぶ回遊ルートを研究開発し、観光会社等に情報の提供をしてはどうか」「農家が意欲を持って取り組める環境の醸成が重要」等の意見が出されました。

総務常任委員会 調査研究テーマ「安心・安全なまちづくりについて」 安全面について、学区区単位に調査を実施

各学校単位に調査を行った結果、通学路の危険箇所、防犯ベルの把握状況、携帯電話等の所持に関する取り扱い等について報告を受けました。携帯電話については、すべての学校で「原則として学校への持参を禁止」としているものの、高学年になるにつれて所持率が高く、適正な利用法、講習等に努めているとの現状を把握することができました。

文教厚生常任委員会 調査研究テーマ「企業との文化交流について」 企業へのアンケート調査を実施

各委員から、企業へ依頼するアンケート内容について意見が出され、おおむね次のような内容の調査を実施しました。
【アンケート項目】
・ 会社の事業内容(従業員数等) ・ 希望する文化交流の姿
・ 町や地域住民との文化交流の有無 ・ 文化交流に関する議会への意見
これらの設問で、11月に各委員が企業を訪問の上、依頼・回収しました。今後、これを集計並びに分析し、今後に役立てたいと思います。



町内の企業活動を視察
BOSCH(株)寄居工場にて

第4次三ヶ山地域開発調査特別委員会
調査研究テーマ「三ヶ山地域の開発調査について」

資源循環工場の安定稼働と、第II期事業の早期実現

彩の国資源循環工場事業者協議会と
意見交換を実施

10月28日、彩の国資源循環工場事業者協議会との意見交換を行いました。内容は次のとおりです。
・ 光ファイバー敷設の取り組みについて
・ 彩の国資源循環工場II期事業の立地企業選定に当たり、選定委員会の立ち上げについて

・ 休業中の埼玉環境テック(株)の現状について

資源循環工場が安定した運営を行えなくなれば町にも大きな影響が生じることが考えられます。委員会としても県へ働きかけを行う必要があります。また、事業者協議会が県に対し、事業運営に関する要望を行った旨の報告を受けたことから、後日、県から説明を聞くことになりました。

埼玉環境テック(株)、事業再開

12月8日、県から埼玉環境テック(株)の事業再開について報告を受けました。

作業員数、廃棄物の取扱い品目、協力企業の概要について等の質問があり、県に対し、埼玉環境テック(株)の取扱い品目の追加申請に関し、早期の許可をとる意見がありました。また、事業者協議会が県に対して

行った事業運営に関する要望について、県の説明を受けました。委員から誠意とスピードをもって解決を図っていただきたいとの要望がありました。

なお、彩の国資源循環工場第II期事業については、早期実現が図られるよう県の進捗状況等、具体的実施計画の説明を求めることになりました。

Report KENSHU

11/14 議会だより研修会

町民の皆さんに、待たれる 議会だよりを目指します

当町議会の議会だより編集委員は、年2回開催される県町村議会議長会主催の議会広報研修を1回は受講するようにしています。

今回は、田母神委員長が代表で受講してきました。広報と違って、決まった「結果」ではなく、決まる「過程」を住民目線で分かりやすくどう編集するか。ポイントを押さえ、議会用語ではなく、中学生にも読まれることを視点に……と。読者の皆さんのご意見もお寄せください。お待ちしております。



Report RAICHOU

11/25 鉾田市議会視察来庁

参考にしていただけましたか？ 議会だより研修で視察来庁

鉾田市は、平成17年10月に鉾田町・旭村・大洋村が合併して誕生した、人口約5万2,000人の市です。同市議会広報編集委員会が、事務局2名を含め総勢8名で「寄居町議会だより」編集委員会を視察するため来庁されました。

当議会側は、坂本副議長・田母神委員長・石井副委員長・事務局2名で対応。長時間にわたり活発な意見交換がなされ、特に我が議会だよりの「審議結果と議員ごとの賛否内訳」には興味を示されていたようでした。

